

2 アプローチへの配慮

様々な交通アクセスの利便性を重視するとともに、市民が気軽に利用できるよう、豊橋駅ペデストリアンデッキからのアプローチに配慮します。また、周辺道路における交通状況を考慮し、大型車両等の機材搬入口や駐車スペースの出入口の配置には十分配慮していきます。

3 駐車場・駐輪場

各種講座、公演等催事の終了後に出庫が集中することや、周辺の民間及び公共駐車場の整備状況、さらに、周辺商店街等への回遊を促し、街ににぎわいを創出するために、利用者用駐車場については、身体障害者用の駐車場のみ計画します。

また、主催者用駐車場については、公演団体の利用や舞台道具の搬出入に便利で十分なスペース（約50台の駐車場）を確保するものとします。

なお、交通手段を持たない学生等のため、東口・西口駐輪場の利用状況を踏まえ、約100台の駐輪場の整備を目指します。

